

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	8,521	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	8,446	0
	一般財源	(千円)	66	18,853	643	0
事業費計		(千円)	66	18,853	17,610	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.80		
		時間外勤務 (時間)	64.00	230.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,848	6,217		
事業コスト		(千円)	5,914	25,070		

R01年度当初積算根拠
 需用費：図書、印刷製本費 567千円
 委託料汚水処理事業広域化・共同化調査検討業務委託 一式 17,043千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	939 公共下水道建設事業								
戦略プラン						担当部課 係名	生活環境部下水道整備課 工務係		
総合戦略						新規・継続	継続		
						事業分類	任意的事務		
予算科目	03-010202-11 公共下水道建設に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分	事業期間								
個別計画	霞ヶ浦常南流域下水道関連つくば市公共下水道事業認可等								
根拠法令	下水道法					事業体制	一部委託		
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
市民の安全で快適な生活環境の確保及び公共水域の水質汚濁の防止					<ul style="list-style-type: none"> 事業認可所得地内の設計委託および工事の施工 				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 供用開始地区の未整備箇所 枝線管渠新設工事 延長L=85m(大曾根) 下水道工事(次年度)の設計業務 公共マス設置工事一式 					<ul style="list-style-type: none"> 計画をしていた下記地区の工事を発注した。 枝線管渠新設工事 大曾根、小野崎地内 公共マス設置一式：申請件数(25件) 管渠実施設計業務委託 上郷、松野木地内 				
成果					課題				
当初の計画どおり、工事を発注し、公共用水域の保全等に寄与することができた。					工事に伴う苦情対応に時間を要する。				
改善目標 (R01年度にむけて)									
苦情が発生しないよう請負業者の適正な指導に努める。									
指標の推移									
1	指標名	下水道普及率 (%)					成果指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	82.1	82.5	82.9	84.1	84.5	84.9	85.3	
	実績	82.3	82.8	83.7	84.1	84.7	0.0	0.0	
	指標の概要	普及率 = (供用人口 / 行政人口) × 100							
2	指標名	下水道整備率 (%)					成果指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	90.7	91.5	92.7	93.3	92.6	93.3	94.0	
	実績	90.7	91.5	92.7	93.3	92.6	0.0	0.0	

	指標の概要	整備率 = (整備面積/認可面積) × 100						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	62,715	5,060	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	188,800	42,300	39,900	0
	その他	(千円)	33,678	27,105	34,649	0
	一般財源	(千円)	1,847	1,650	6	0
事業費計		(千円)	287,040	76,115	74,555	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.60		
		時間外勤務 (時間)	122.00	111.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,283	4,511		
事業コスト		(千円)	292,323	80,626		

R01年度当初積算根拠	13委託費		
	41実施設計委託料(単独)	2,000,000円	
	15工事請負費		
	43枝線管渠新設工事(単独:起債対象)	25,000,000円	
	43枝線管渠新設工事(単独:起債対象外)	30,000,000円	
51舗装復旧工事単独:起債対象)	15,000,000円		

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	940 特定環境保全公共下水道建設事業								
戦略プラン						担当部課 係名	生活環境部下水道整備課 工務係		
総合戦略						新規・継続	継続		
						事業分類	任意的事務		
予算科目	03-010203-11 特定環境保全公共下水道建設に要する				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間							
個別計画	霞ヶ浦常南流域下水道関連つくば市公共下水道事業認可等				事業体制	一部委託			
根拠法令	下水道法					市長公約			
概要									
事業の目的					事業の概要				
市民の安全で快適な生活環境の確保及び公共水域の水質汚濁の防止					<ul style="list-style-type: none"> 事業認可取得地内の設計委託及び工事の施工 				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 下水道事業認可区域の下記地区を整備する。 下水道管渠新設工事 上菅間、五斗蒔、中東原新田、作谷、新白水、稲岡、北中島、野畑、上郷、梶内、下原、赤塚地内 延長L=7,430m 管渠実施設計業務委託 作谷、上郷地内 延長L=7,950m 公共マス設置一式 					<ul style="list-style-type: none"> 計画をしていた下記地区の工事・管渠実施設計業務を発注した。 下水道管渠新設工事 延長L=7,430m 上菅間、中東原新田、作谷、新白水、稲岡、北中島、野畑、梶内、下原、赤塚、上郷（角内） 管渠実施設計業務委託 延長L=7,950m 作谷、上郷（豊里グリーンタウン、野手） 公共マス設置一式：申請件数（122件） 説明会実施（下作谷、野手、豊里グリーンタウン） 				
成果					課題				
当初の計画どおり、工事を発注し、公共用水域の保全等に寄与することができた。					工事に伴う苦情対応に時間を要する。				
改善目標（R01年度にむけて）									
苦情が発生しないよう請負業者の適正な指導に努める。									
指標の推移									
1	指標名	下水道普及率 (%)					成果指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	82.1	82.5	82.9	84.1	84.5	84.9	85.3	
	実績	82.3	82.8	83.7	84.1	84.7	0.0	0.0	
	指標の概要	普及率 = (供用人口 / 行政人口) × 100							
2	指標名	下水道整備率 (%)					成果指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	90.7	91.5	92.7	93.3	92.6	93.3	94.0	
	実績	90.7	91.5	92.7	93.3	92.6	0.0	0.0	

	指標の概要	整備率 = (整備面積/認可面積) × 100						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	184,211	134,525	129,500	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	509,500	803,800	662,700	0
	その他	(千円)	61,667	81,210	73,222	0
	一般財源	(千円)	587	794	0	0
事業費計		(千円)	755,965	1,020,329	865,422	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.80	3.40		
		時間外勤務 (時間)	228.00	222.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	13,369	24,545		
事業コスト		(千円)	769,334	1,044,874		

R01年度当初積算根拠	13委託費		
	02-41実施設計委託料(単独)		50,000,000円
	06-41下水道工事監理委託料(単独)		40,000,000円
	15工事請負費		
	41幹線管渠新設工事(補助)		259,000,000円
	43枝線管渠新設工事(単独:起債対象)		482,000,000円
	43枝線管渠新設工事(単独:起債対象外)		30,000,000円
46舗装復旧工事(単独:起債対象)		3,000,000円	

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	130,600	41,000	56,800	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,200,731	1,200	1,316	0
事業費計		(千円)	1,331,331	42,200	58,116	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	16.00	20.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,463	1,462		
事業コスト		(千円)	1,332,794	43,662		

R01 年度当初積算根拠	19 負担金補助及び交付金					
	41 霞ヶ浦常南流域下水道建設事業負担金 58,116千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	3,600	200	1,200	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	888	313	751	0
事業費計		(千円)	4,488	513	1,951	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	16.00	20.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,463	1,462		
事業コスト		(千円)	5,951	1,975		

R01 年度当初積算根拠	19 負担金補助及び交付金					
	41 小貝川東部流域下水道建設事業負担金 1,951千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	943 つくばエクスプレス関連公共下水道に要する経費									
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部下水道整備課 業務係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	03-010205-11 つくばエクスプレス関連公共下水道に				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画	霞ヶ浦常南流域下水道関連つくば市公共下水道事業認可					<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	下水道法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
市民の安全で快適な生活環境の確保と、河川や湖沼等の公共用水域の水質保全を図るため。					・島名福田坪地区及び上河原崎中西地区土地区画整理事業に伴う公共下水道事業の受委託に関する協定を茨城県と締結し、中根金田台地区土地区画整理事業に伴う負担金契約を都市再生機構と締結し事業を推進する。					
評価										
事業計画					活動実績					
・茨城県との受委託協定締結 1,468,000千円 ・URへ中根・金田台地区負担金支出 600,000千円					5月 URと中根・金田台地区負担金支出協議 6月 茨城県（島名福田坪、上河原崎・中西）との受委託協定締結：611,040千円 12月 茨城県（島名福田坪、上河原崎・中西）との受委託協定締結(変更)：変更後685,493千円 2月 URと中根・金田台地区負担金契約・支出：600,000千円 3月 茨城県（島名福田坪、上河原崎・中西）との受委託協定H30年度終了分290,772千円支出を決定し、H31年度へ繰越の変更協定を締結した。（繰越額394,721千円）					
成果					課題					
茨城県との受委託協定を締結し、島名・福田坪地区1.6ha、上河原崎・中西地区8.0haの雨水・汚水の整備し、市民の良好な生活環境の保全に寄与することができた。 URへ中根・金田台地区負担金600,000千円支出し、事業を推進した。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	下水道整備率					(%)		成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	75.4	77.9	80.3	82.8	85.2	87.7	90.2		
	実績	75.4	78.8	83.8	86.5	87.7	0.0	0.0		
	指標の概要	整備率＝（整備面積/認可面積）×100								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	640,176	472,536	233,500	0
	県支出金	(千円)	350,657	133,367	805,200	0
	地方債	(千円)	652,600	472,400	233,500	0
	その他	(千円)	286,901	109,118	658,800	0
	一般財源	(千円)	1,311	299	0	0
事業費計		(千円)	1,931,645	1,187,720	1,931,000	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	96.00	139.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,350	7,402		
事業コスト		(千円)	1,938,995	1,195,122		

R01 年度当初積算根拠	13 委託料					
	41 つくばエクスプレス関連公共下水道事業委託料 1,931,000千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,943,573	2,927,676	2,866,229	0
事業費計		(千円)	2,943,573	2,927,676	2,866,229	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	24.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,194	2,118		
事業コスト		(千円)	2,945,767	2,929,794		

R01年度当初積算根拠	財政融資資金：1,054,341千円					
	簡易生命保険資金：426,003千円					
	地方公共団体金融機構：1,079,525千円					
	市中銀行：236,120千円					
	茨城県：70,240千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	835,022	777,587	732,894	0
事業費計		(千円)	835,022	777,587	732,894	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	24.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,194	2,118		
事業コスト		(千円)	837,216	779,705		

R01年度当初積算根拠	財政融資資金：390,117千円 簡易生命保険資金：93,935千円 地方公共団体金融機構：245,863千円 市中銀行：2,979千円					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	14,161	14,946	10,628	0
事業費計		(千円)	14,161	14,946	10,628	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	0.65		
		時間外勤務 (時間)	170.00	112.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,536	4,865		
事業コスト		(千円)	21,697	19,811		

R01 年度 当初 積算 根拠	一括納付報奨金 2,427千円					
	印刷製本費 10千円					
	受益者負担金管理システム運用業務委託費 11,702千円×0.7					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	947 受益者負担金徴収事業								
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部下水道整備課 業務係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	03-010101-14 受益者負担金賦課徴収事務に要する経			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画					<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令	研究学園都市計画つくば市下水道事業受益者負担金条例			事業体制	職員のみ				
				市長公約					
概要									
事業の目的				事業の概要					
<p>公共下水道の供用を開始した区域内の受益者に対し、受益者負担金を賦課・徴収することにより、未整備地区との不公平感を解消し、整備費用の一部を回収する。</p>				<p>・下水道事業受益者負担金、分担金を徴収する。 ・未納・滞納者に向けて、督促・催告状を送付する。 滞納者に対しては、自宅訪問・滞納整理（徴収・納付相談・分納誓約等）を実施する。 ※行政改革アクションプラン「41 下水道受益者負担金の滞納額の縮減」該当事業</p>					
評価									
事業計画				活動実績					
4月 前年度第4期分督促状発送、収納 5月 納付書、口座振替通知書発送 6月 第1期分収納処理 7月 第1期分督促状発送、収納 8月 過年度分未納者催告書・納付書発送、収納 9月 第2期分収納処理、滞納整理開始 10月 第2期分督促状発送、収納 12月 第3期分収納処理 1月 第3期分督促状発送、収納 3月 不納欠損処理				4月 前年4期分の収納処理、督促状発送 5月 決定通知書発行（納付書送付） 6月～7月 1期分の督促状発送 8月～10月 滞納整理計画作成、2期分の督促状発送 11月～1月 滞納整理、3期分の督促状発送 2月～3月 4期分の収納処理 通年 納付相談、滞納分の収納処理					
成果				課題					
<p>適切な時期に督促状及び催告書を送付し、納付を促すことによって、H30年度の徴収率は目標値を達成することができた。</p> <p>また、訪問徴収及び、未納者の状況に応じた納付相談を行うなど、過年度分の徴収率も向上することができた。</p>				<p>企業会計移行に伴い、条例改正、金融機関との調整を行う必要がある。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）									
情報の共有や引き継ぎをスムーズに行い、受益者との対応を円滑に行うため、個別事案の資料を迅速に引き出せるような管理体制を構築する。									
指標の推移									
1	指標名	受益者負担金徴収率（現年度分）					（ % ）		成果指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	92.0	93.4	94.4	94.5	94.5	94.5	94.5	
	実績	93.3	94.3	96.2	96.3	96.0	0.0	0.0	
	指標の概要	受益者負担金、受益者分担金の現年度分の合計徴収率（小数点第2以下四捨五入） ※行政改革アクションプラン「41 下水道受益者負担金の滞納額の縮減」該当指標							
2	指標名	滞納繰越分収納率					（ % ）		成果指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	
	実績	10.2	8.8	14.8	20.2	16.6	0.0	0.0	

	指標の概要	(小数点第2以下四捨五入) ※行政改革アクションプラン「41 下水道受益者負担金の滞納額の縮減」該当指標						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	3,140	3,331	4,012	0
事業費計		(千円)	3,140	3,331	4,012	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	0.55		
		時間外勤務 (時間)	170.00	112.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,536	4,160		
事業コスト		(千円)	10,676	7,491		

R01年度当初積算根拠	消耗品費 117千円 役務費 30千円 受益者負担金管理システム運用業務委託費 11,702千円×0.3 使用料及び賃借料 303千円 償還金利息及び割引料 51千円					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	